

## みらいちゃんショップ



松井市長も来援（10月24日）

沼田合同庁舎「火山館」交流スペースに障がい者作業所の自主製品を売るみらいちゃんショップが令和3年10月に誕生しました。

地域の人々が、障がいのある人と触れ合い、理解を深める場の実現です。毎月第1、第3木曜日、午前11時～午後2時に開店します。



障がい者の自立支援を目指す沼田地区の作業所、地域包括支援センター、女性会と社協がつくる委員会による運営です。初日は3つの作業所が野菜やクッキー、布マスクなどを売りました。今後、パンの販売や喫茶も検討中です。

地域の魅力と共助の意識を高める広島市の地域活動支援事業に採択されました。組み立て式の備品類のほか、「みらいちゃん」の着ぐるみも製作。初日来店の松井一實市長を出迎えました。

地域に開かれた珍しい常設ショップは、令和元年に交流スペースで始めた「とも福祉フェスタ」から発展しました。地域包括支援センターの職員による「地域の困りごと相談所」も設けています。

太田川学園▽工房とも▽ひだまりの家▽どんぐり作業所のみなさんがショップに参加します。